



は  
い  
おん  
ごん

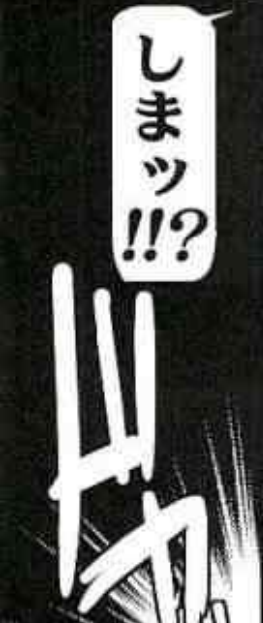


ブース…ッ?!



Dusenform

ストラーダッ!!  
フォルムツヴァイツ!!!



しまッ!!?



ハアッ!!!!



フ…フ…ッ  
…フト…モモ…

…フ…フ…ッ  
…フト…モモ…  
…フ…フ…ッ  
…フト…モモ…  
…フ…フ…ッ  
…フト…モモ…

…ト…ト…ト…  
…ト…ト…ト…



すっ…  
すいませんッ！次からは  
気をつ…け…ます…



さっきの  
動きは何だ？

何かに——  
気を取られたな？



うう…ダメだあ——  
一度意識しちゃうと  
どうしても視線が  
そっちにいっちゃう…



どれ…傷が無いか  
見てやろう  
顔を上げてみる



ほほう…太腿に目を付けるか…  
ウイ…タのせいであつばい魔人  
呼ばわりされておるが  
実はこのムツチリとした  
太腿こそ…私の…  
…と…と…私…  
ふふ…エリオも男の子だった訳だ



あ…  
おいッ！  
たいしょう…  
!!?

シ…シッ…

シクナム副隊長？!

ん？  
嬉しくないのか？

いたんたる？

ジャケットから覗く  
ふとももに  
視線がいつていた事を  
気づかないとでも？

ムワッ…

汗の匂が…  
エリオの胸が…  
ムワッ…

そそそ…そんな…

積極的に訓練を頼むし  
ジャケットを着てしてくれと  
言うから感心していたのだが…  
テストタロツツが知ったら  
どんな顔をする事か…

…とはいえ…そのお陰…  
と言うべきなのか

以前より力も上がってきている  
そ…それに…悶々としていては  
訓練にも身が入らないであろう？

ほ 褒美だ…

なに何も私は…  
言っているのだ…  
からかうだけのこと…  
エリオの劣情に感嘆して…  
！身体を女照りが…  
！おどろかなく…  
なつてきた

エリオの…

あ…好きにしても  
いいぞ…  
ただ…ただしツ川  
ふふとももだけだ



きこえない手つきなのね  
背筋がゾクゾクする...  
右んむか...こそはいい

んんん...

こ...こ...こ...  
こ...こ...こ...

ま...ま...ま...  
ま...ま...ま...  
ま...ま...ま...

し...ちがけ付様まで  
さつごきああ...  
持てぬか...  
アソビ...  
ま...ま...ま...

あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...  
あ...あ...あ...











シクナム副隊長……

胸にまでこんな……  
……射精しあまだ……



アハハ!!

これに……  
ふとももだけではなく  
おっぱいも好きとは……  
テストロツサは  
こんな教育をしているの  
……将来がかない  
心配だぞ?

し……しか……  
仕方がないな……  
エリオ……特別だからな  
む……むね……おっぱいで  
し……いてやろう……

アハハ

発情せぬよう  
全て搾り取ってやる



ああっあぁっ  
亀頭に…  
乳首がコロコロ  
当たって…ツ



おっはい魔人は  
伊達ではないぞっ

ふふ…

ふあっ!!

おっばいに  
ボクの…  
全部たべられたあッ!!?

むにゃ



りよ…両乳…  
激しく動かした  
中でねじれ…ツ



おっおっおっ...

そんな...舌先で先っぽ  
ほじつたらああ...  
ダメです...っ  
射精る...射精る...

精子吸い出  
れるううう



……ッ!!?  
勘違いするなッ!!!



褒美だと  
言ったたろう?

私を抱きたければ  
一流の騎士になってこいッ!

その時は……

エリオ専用になって  
やってもいいぞ?

ユユウウウ

ッ……何とか  
ごまかせたか……

精液の白いに  
子宮が精子を  
欲しがつて  
うおいてる……っ

……だれか  
あれ以上は……

エリオの事  
本当に……

訓練……苦勞さん♪

どうや?  
エリオの調子は?

上々です

成長速度には  
目を見張るモノ  
があります

主はやて……

それが  
それは……

何の成長速度



あ…  
主はやてツ!!?

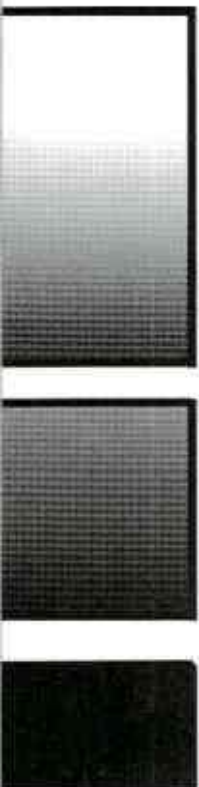
ここれは…ツ  
一体どういう  
事ですかツ!!?

どないもこないも  
あたい悲しいわ…

おっばい魔人に  
『わたしのエリオ君』が誘惑されてます  
最近ではエリオ君の部屋から  
『シグナム副隊長…シグナム副隊長オオツ…  
シグナム副隊長オオツ…う…う…』  
などという声がよく聞こえます…  
…わたしの名前は  
一度も呼ばれた事がないのに…  
お風呂に一緒に入って全てを見せたのに…  
つるべったんなばっかりに…  
このままだと…嫉妬でウオル…  
どうかの守り神を召還できそうです…  
う…う…う…  
おっばいが正義だと思ふなあツ!



あたいの所に  
こんなもんか  
届いてん…



あ…ツ  
話を聞いて下さいツ!  
あ…けいゆっくり  
取調室でなあ…

それは…ツ  
きよ…  
今日は…ツ  
たまたまで…  
…ご誤解です  
何かの間違いです…

そのような内容を…  
匿名というのには  
本当に恐ろしいの  
一言に付きまます  
ちなみにそれとは  
全く関係無いですが  
ちよつと…竜使い殺しに  
行びてきますツ!  
こんな龍使いか？  
匿名できてんで？  
怖いやろ？



もくじ

はに～とらっふ・いおん

3～16ページ

ス・ソウザ (soosa)  
さし・ふんり (sashifunri) (双九郎)





# あとがきのようなもの

SOBA : おつかれー

双九朗 : お疲れ様ー

双九朗 : なのは4期まだー?

soba : 次は30歳かw

双九朗 : もう何歳でも構わねえーw

soba : まあ、四期あるなら時間がいきなり飛んでしまった中学偏でも

双九朗 : それは激しく希望するw

双九朗 : しかし、今回はシグナムさんです。

soba : 魔人です

soba : もうまた色々つつつかれそうな勢いで描きましたよ

soba : moutitinannteiwase . . .

双九朗 : (°▽°)o?おっぱい(°▽°)o?おっぱい

soba : hahaha 来年も言われてそうや . . .

双九朗 : ではそろそろヴィータ辺りでイキマスか

双九朗 : それにしても……エリオ……

soba : 不? な子 . . .

双九朗 : Nice boat.

双九朗 : というわけで、手に取って頂きありがとうございました!

soba : そして冬コミで又会いましょうw

soba : Nice boat.

双九朗 : 今年最後の日に、またーw

**発行日: 2007.11.11**

**発行: SAZ**

**印刷: ねこのしっぽ様**

**サークル連絡先**

**soba**

✉メール: [saz@www109.sakura.ne.jp](mailto:saz@www109.sakura.ne.jp)

HP : <http://www109.sakura.ne.jp/~saz/top.html>

**双九朗**

✉メール: [lain@serial.club.ne.jp](mailto:lain@serial.club.ne.jp)

本書に登場する人物・キャラクターは  
全て空想の産物であり

1.9歳未満は一切登場しておりません

※1.9歳未満の閲覧は禁止です



GAZ